

お茶の京都 宇治やんたんライナーで 宇治・宇治田原エリアを周遊!

お茶のまち宇治市と日本緑茶発祥の地宇治田原町を結ぶ「宇治やんたんライナー」。宇治茶の歴史や文化財をめぐるながらお茶の京都エリアのおすすめスポットを観光しよう。

お茶と宇治のまち歴史公園・ミュージアム「茶づな」

▶ 京阪宇治駅下車徒歩5分



宇治茶の魅力と宇治の歴史・文化を知るスタート地点として、オープンした緑豊かな公園で、見て知って学ぶミュージアムや体験プログラム、食事が楽しめます。☎0774-24-2700 開館時間 9:00~17:00 (ミュージアム最終16:30) 休館日 なし ミュージアム入館料金 一般600円、小人300円、幼児無料

A

お茶のまちの新施設

世界遺産「古都京都の文化財」

平等院

▶ 平等院 [南門前] すぐ

平安時代の後期、1052年に宇治関白藤原頼通(よりみち)が父道長の別荘を寺院に改め、鳳凰堂(ほうおうどう)は、その翌年に阿弥陀堂として建てられた。鳳凰堂の前には池を配した庭園が広がり、西方極楽浄土を現しています。☎0774-21-2861 拝観時間 入園8:30~17:30、鳳翔館9:00~17:00、鳳凰堂9:30~16:10 (20分毎に1回50名の人数制限、拝観志納金別途300円) 拝観料 大人600円、小学生300円



写真提供: 平等院

日本三禅宗のひとつ黄檗宗の大本山

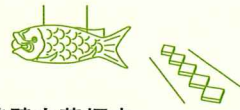
B



黄檗山萬福寺

▶ 黄檗公園 [万福寺前] 下車すぐ

中国僧の隠元(いんげん)が1661年に創建した禅宗、黄檗宗の本山です。異国情緒たどよう中国風のお寺で、日本の煎茶文化発祥の地です。☎0774-32-3900 拝観時間 9:00~17:00 (受付16:30まで) 拝観料 大人500円、小学生300円



製茶工場をリノベーションして 作られた開放的な空間

宗円交遊庵やんたん

▶ 湯屋谷 [やんたん前] 下車すぐ

地元住民が運営するまちの交流施設。季節のみどころやおすすめ散策ルートなど観光情報が入手できます。喫茶やランチ、土産物の販売も行っており、あたたかいもてなしで一息つくのもおすすめ。(ランチは土日祝限定) ☎0774-46-8864 営業時間 10:00~17:00 (11月~2月 10:00~16:00) 定休日 水・木休、年末年始休

F



貴重な焙炉跡が残る 日本緑茶発祥の地の歴史

G



永谷宗円生家

▶ 湯屋谷 [やんたん前] 下車徒歩20分

日本緑茶の製法を編み出した永谷宗円の住居跡で、製茶道具や製茶用の焙炉(ばいろ)跡などを保存。5月には新茶まつり、年越しには新春手揉み茶奉納など多彩な催しにぎわいます。周囲を彩るアジサイや紅葉も楽しみのひとつ。☎0774-46-8864 (宗円交遊庵 やんたん) 見学時間 10:00~15:00 (内部公開は土日祝のみ) 料金 維持管理協力金100円



ハートの窓が
印象的な
映えるスポット

H



正寿院

▶ 宇治田原郵便局前で乗り換え

客殿にしつらえたハート形の窓。猪目と呼ばれるこの形、じつは仏教とも関わり深い伝統文様です。この猪目形をモチーフとした授与品や朱印も人気。静かな境内ではヨガや写経・写仏の体験も楽しめます。☎0774-88-3601 拝観時間 9:00~16:30 (冬季は16:00受付終了) 拝観料 600円 (お茶・お菓子付き)



大自然の中の鳳凰湖と 大迫力の放水が絶景



天ヶ瀬ダム

▶ 平等院 [南門前] 下車徒歩45分

全国的にも珍しい市街地に近いダムで、巨大なダムからの放流シーンは深谷に轟音が響き渡り、その迫力は圧巻です。また、近くには吊り橋もあり、ハイキングに適しています。☎0774-22-2188 入場時間 8:00~16:45

D

郷之口 [宇治茶の郷前]



JA京都やましろ農産物直売所 宇治茶の郷

▶ 郷之口 [宇治茶の郷前] 下車すぐ

町で収穫された旬の農産物や特産品が揃うJAの直売所。館内には「宇治茶カフェ」に認定されている喫茶スペースもあります。また、年に数回、各種イベントも開催されます。☎0774-88-2629 営業時間 9:30~16:30 定休日 年末年始休

E

宇治田原町の新鮮な 野菜やお茶が手に入る

UJITAWARA



※掲載施設は急遽または予告なく休館・変更される場合がありますので、お出かけ前に各施設にお問い合わせください。